## 2013 年度 応用数学 I 後期中間試験

担当教員: 植松哲也 (utetsuya@08.alumni.u-tokyo.ac.jp)

実施日時: 2013年11月25日(月)10:20~11:20(60分)

配布物: 問題用紙 1 枚 (本紙, A4 両面)

解答用紙 2 枚 (B4 両面) 計算用紙 1 枚 (B4 両面)

試験開始前に、以下に目を通しておいてください.

## 注意事項

- 1. 試験問題は、本紙の裏面にある. 試験開始時間までは見ないこと.
- 2. 解答用紙には、クラス・番号・名前を所定の欄に記入し、白紙であっても必ず2枚とも提出すること.
- 3. 必ずしも、順番通りに解答する必要はないが、解答の前には、問題番号を明記すること. ただし、問題 1 については、解答用紙の所定の位置に解答すること. 解答は答えだけでなく、計算過程がわかるように記述すること.
- 4. 試験時間中に問題用紙・解答用紙・計算用紙を試験教室から持ち出すことは許されない.
- 5. ノート類の持ち込みは一切不可とする. 机上には、筆記用具以外はおかず、また机の中は空にしておくこと.
- 6. 携帯電話は、時計としての使用も認められない. 電源を切って鞄の中にしまうこと.
- 7. その他, 受験者要項に従うこと.

以下の問題  ${\bf 1}$  から問題  ${\bf 6}$  に答えよ. 答はできるだけ簡単な形  $(\sin$  などは残さない、分数は既約分数にする、 $\sqrt{8}$  は  $2\sqrt{2}$  に直す、など)で答えること.

問題 1. 次の複素数を図示せよ.

(1) 
$$3-4i$$
 (2)  $2e^{\frac{4}{3}\pi i}$  (3)  $\overline{-2-i}$ 

問題 2. 次の複素数を a + bi (a, b) は実数) の形に表せ.

(1) 
$$2(3-i) + i(\overline{5+2i})$$
 (2)  $\frac{|3-4i|}{2-i}$  (3)  $\left(\frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i\right)^{2013}$ 

問題 3. 次の方程式を解け. ただし, 答は a+bi (a,b) は実数) の形で表すこと.

(1) 
$$z^2 - 2z + 3 = 0$$
 (2)  $z^3 = -8i$ 

問題 4. 次の複素数を a + bi (a, b) は実数) の形に表せ.

(1) 
$$e^{1+\frac{\pi}{2}i}$$
 (2)  $\cos i$  (3)  $\log(1+i)$  (4)  $\log(-i)$ 

問題 5. 次の z=x+yi の関数 f(z) が正則かどうかを (Cauchy-Riemann 方程式を用いて) 判定 せよ. また、正則であるときは、導関数を求めよ.

(1) 
$$f(z) = \overline{z}$$
 (2)  $f(z) = (x^2 - y^2 - y - 1) + i(2xy + x)$ 

問題 6. 関数  $u(x,y)=x^3-3xy^2$  が調和関数であることを示し, u(x,y) を実部に持つような正則関数 f(z)=u(x,y)+iv(x,y) をひとつ求めよ.

以上